

白山麓地域情報通信基盤整備事業／
白峰地域無線LAN整備事業

白山市

1 白山麓情報通信基盤整備事業

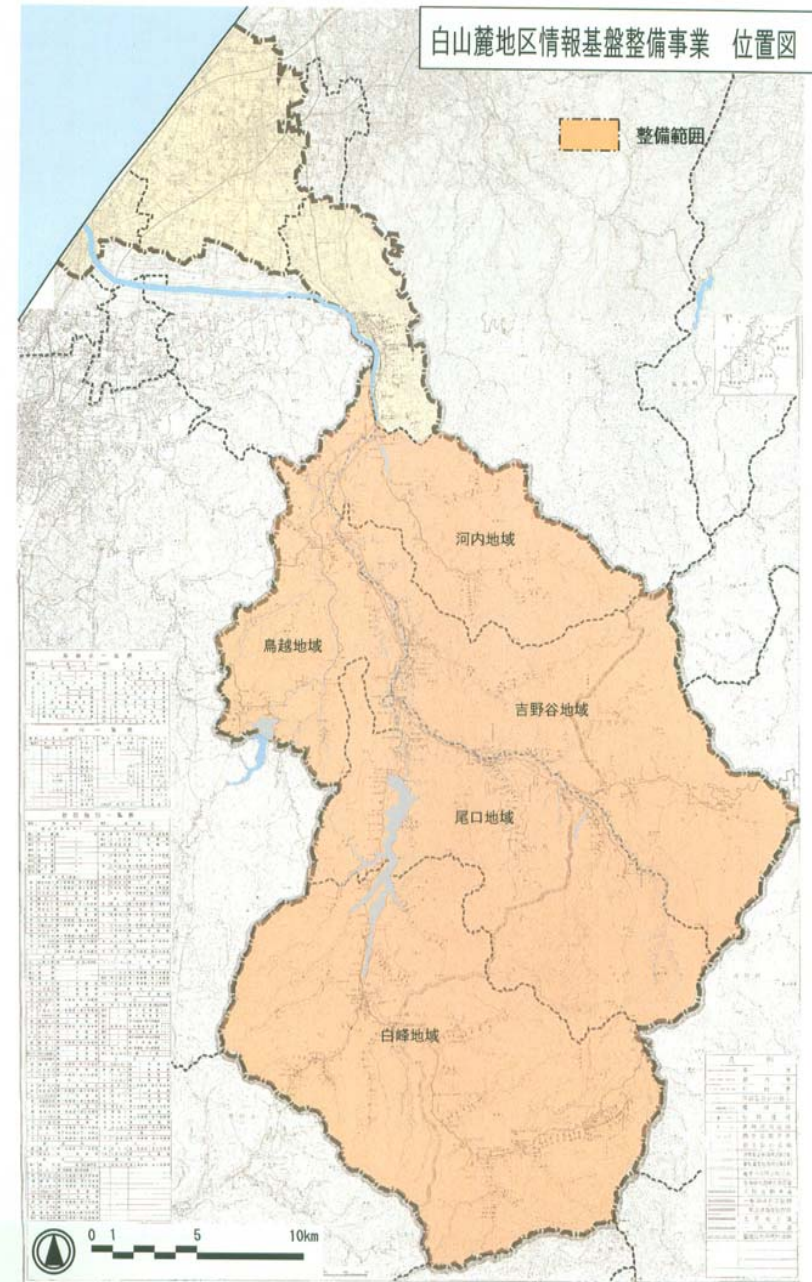
- ・白山麓地域へのケーブルテレビと
高速通信網の整備

◎整備地域

・白山麓地域

(旧河内村、旧吉野谷村、旧鳥越村、旧尾口村、旧白峰村)

※松任地域、美川地域、鶴来地域は、HFC方式によるケーブルテレビ及び、NTTのBフレッツ等の高速インターネット網が整備されている。

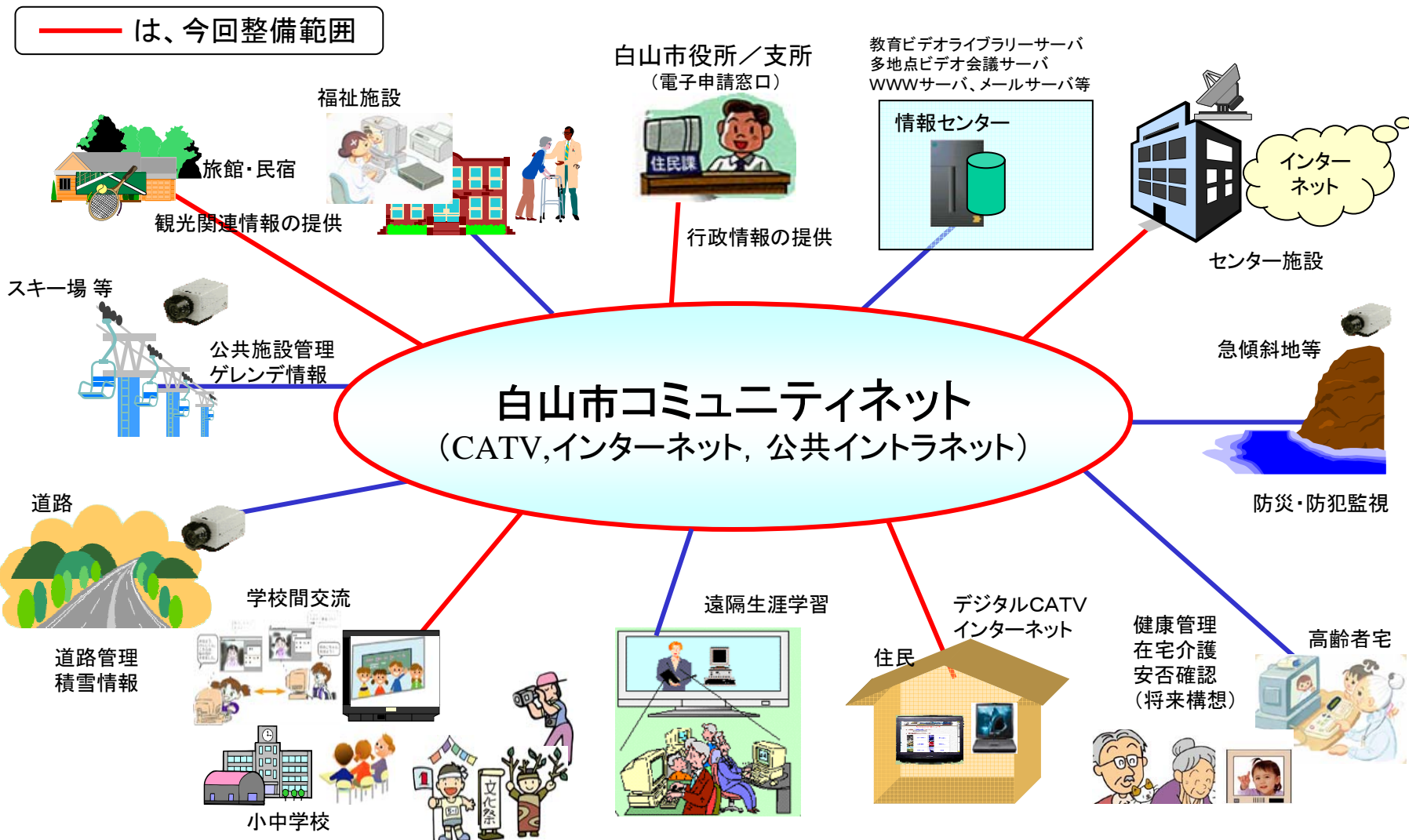


◎整備理由

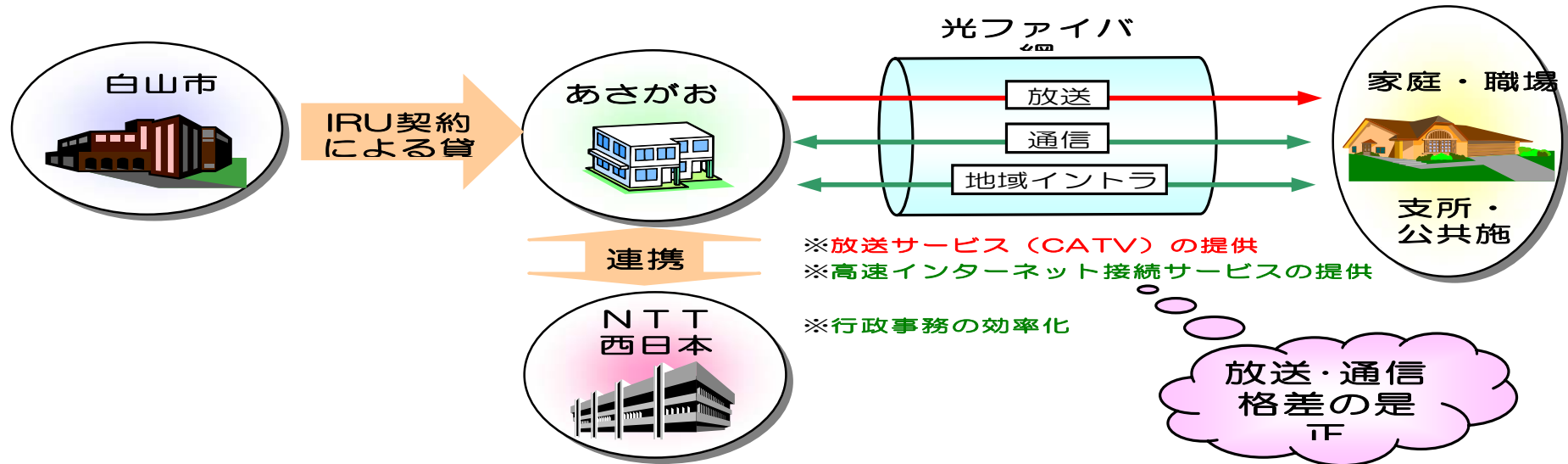
- 白山麓地域は高速な通信回線が整備されておらず、住民からの強い要望があった。(無線LAN対象地域を除く)
- テレビ放送の難視聴地域で共聴施設による受信が多く、デジタル化された場合の施設更新が難しいのでその代替え手段。
- 地上デジタル放送の中継局整備が平成22年と最も遅く、さらに整備予定のない中継局もあり、受信できなくなる可能性をなくす。
- 広大な市域をカバーする公共イントラネットを構築し、市民サービスの向上に努める。

白山麓地域情報基盤整備事業 イメージ図

市役所、小中学校、をはじめとする主な公共施設、各集落の集会所等をCATV,光ファイバー網で結ぶ情報ハイウエイを構築し、教育、医療、福祉、産業、行政事務等、各分野で活用します。

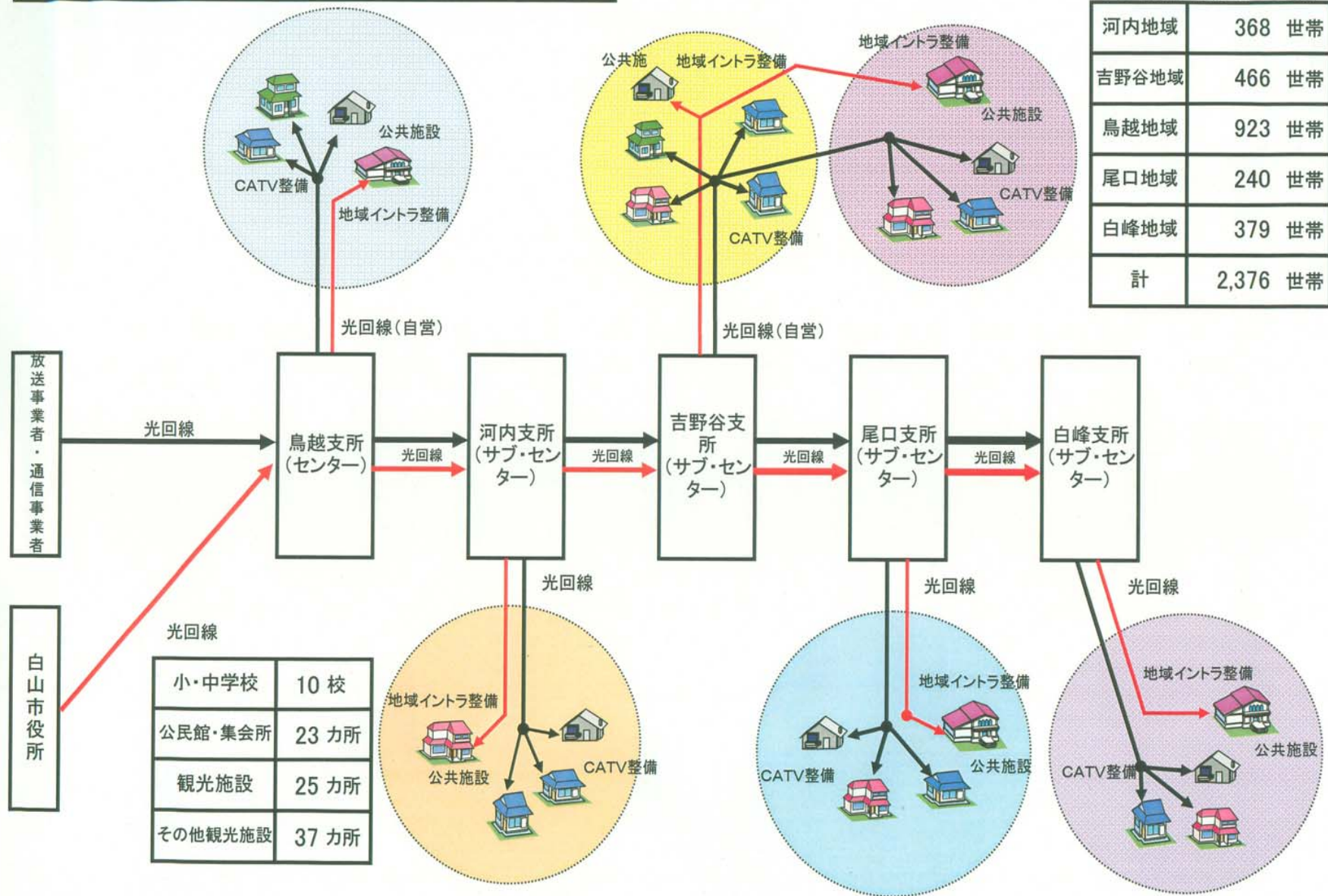


◎サービスの提供方法



- ①市が整備した光ファイバ網を(株)あさがおテレビにIRU契約により貸与。
- ②あさがおテレビはこのインフラを使って放送サービスと通信サービスを提供すると共に、NTTと連携して新たなインターネット接続サービスを提供する。

白山麓地区情報通信基盤整備事業(イメージ図)



2 白峰地域無線LAN整備事業

- ・無線による高速通信網の整備

◎整備地域及び整備理由

- 整備地域

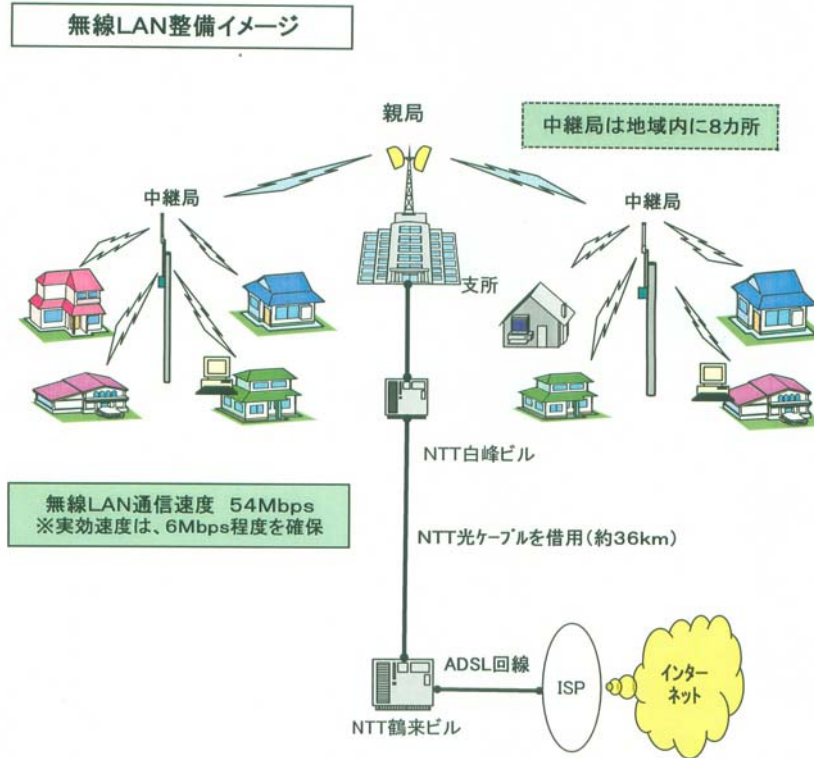
白峰地域(旧白峰村)

- 整備理由

当時の白峰地域の通信基盤は電話回線しかなく、都市部とはかなりの格差があった。

この事業により、旧白峰村のほぼ全戸をカバーすることができ、格差是正を図ることができた。

無線LAN整備状況



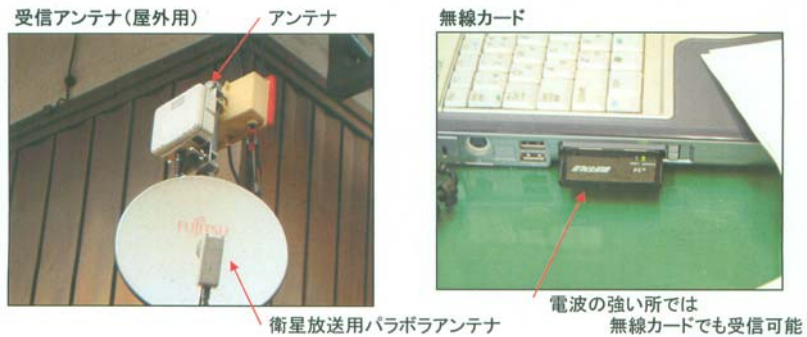
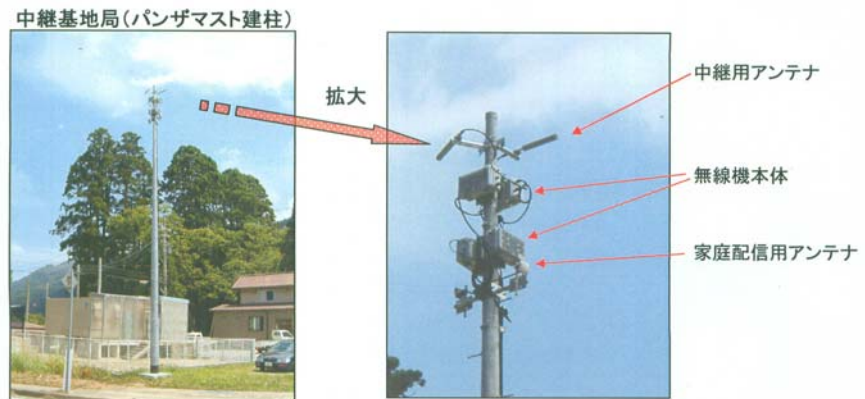
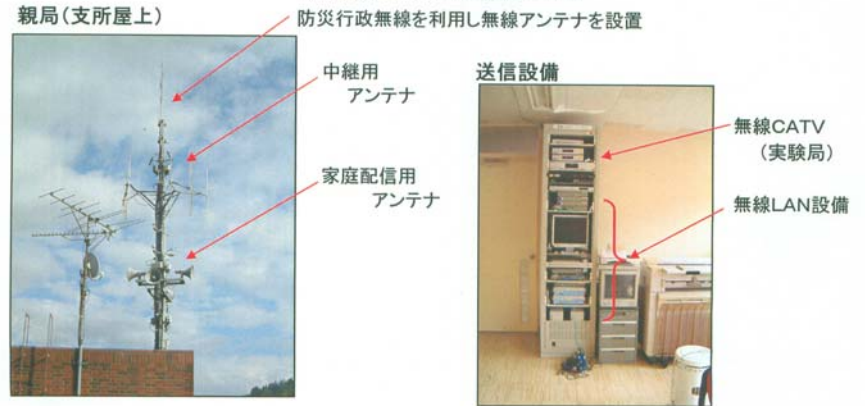
状況(白峰支所庁舎屋上より眺める:南方向)



(北方向)



無線LAN整備状況



3 それぞれの問題点など

- 情報通信基盤整備事業

地上デジタル放送やBフレッツ等を周知しているが、高齢者の多い白山麓地域では認知されにくく、どうやってケーブルテレビの加入者増につなげるか。

- 無線LAN事業

基盤整備事業と重複しており、平成19年度で終了させる予定。

終わり

白山市